(会) 議員でつくる広報誌 むかり議会だより



JA 鵡川ほうれん草の共選風景



実りの秋

- 2 9 月 定 例 会
- 4 ここが聞きたい!!一般質問Q&A
- 委員会レポート 11
- 12 出前議会



むかわ町議会 〒054-8660 北海道勇払郡むかわ町美幸2丁目88番地



編集 7 0145-42-2486 FAX 0145-42-4994

議会広報委員会



むかわ議会だより

ポニ

-ばんば大会(穂別地区)

			a shall be and									6			The second se		この友がであえばのフィ	天街のちゃ	大松紀美子議員 低所得者 額1万日	留 緊 対象とし、		1 2 0	要する経費です。 円以下、	ための入浴券の発行等に 合計所得	とにより、健康増進を図るの単身世帯で、	が町内の温泉に入浴するこ 富士隆	70歳以上の高齢者の方々	477万円追加 にならな	ц
	Contraction of the second s	the second second	in the		1		小豆	の 切	双種風	a 景					できたまた。	である			額1万円を助成します。	D、低所得者1人年	世帯、非課税世帯も	120万円以下、身障1、	円以下、2人以上の世帯で	合計所得金額の合計が80万	世帯で、年金収入と	富士隆久副町長 65歳以上		にならないのか。	あった〇事業の対象者
			1千398万円追加	◆平成23年度むかわ町介護		503万円追加	健康保険特別会計補正予算	◆平成23年度むかわ町国民		6%の減になっています。	樹海温泉はくあは、3・	1人でごるの曽です。	一	海温泉ほべつの利用状況は、日戸隧地域総済調査・植		(;	されジジャに、オイの景響	と封毎温泉はくあへの影響	様になってからの利用状況	べつの湯に温泉水をいれる	北山洋子議員樹海温泉ほ			た印を考えます。	ということで、日付の入っ	富士副町長(1日1回限り		印の不正対策は。	野田省一議員 ポイント押
全員賛成・可決		自然エネルギーの推進を求	◆原子力発電からの脱却と	全員賛成・可決		ならびに脱制改正に関する	◆平成24年度農業予算編成		全員賛戓・可決	を実見する意見書の実態に応じた高材つくり		学校配置計画案」の撤回・	◆2012年度「公立高等	全員賛成・可決	向けた意見書	ける教育予算確保・充実に	12年度国家予算編成にお	善、就学保障充実など20	実現をめざす教職員定数改		2分の1へ	◆義務教育費国庫負担制度		全員賛成・可決	意見書	策の積極的な展開に関する	◆森林・林業・木材産業施	打打された意見書	
すし、雇用関係にも影響し	業等々に大きな影響が出ま	業停止となれば、自動車産	中島勲議員撤回または営	【反対討論】		見書	営業運転の中止を求める意	マル計画の撤回と3号機の	ない北電泊原発のプルサー	◆道民に誠実な説明のでき	見	不採択となった			次] (3	k1 ∘	2 】 主	月1 美会		3	53 1		-			3	****
		賛成2、反対3・否決	であり賛成します。	道に意見を上げていくべき毒性が高いことなど、国や	一根	を含む燃料(MOX燃料)	マル計画ではプルトニウム	大松紀美子議員 プルサー	【暫反言語】			という考え方こよ反対です。			般と	会 質 耳 し	問れて原	う 該し	義家	客著ころ	≩議 ⊁ま	の せ	様 ん へ	38	を皆	ið	h	の	
											— i	むか	わ議	会だ。	より	_ ر											— 1	第2	1号



3



Q	T V 視聴	聴料の再割
Α	変化がない	い限り損
-	1000	
議会でも確認野田省一議員	議会でも確認しましたが、設の収支は、2年前の定例野田省一議員 情報通信施	○○万円程の う点から考え 野田議員 □
その後の	その後の経費の推移、収支	経費のNTT
の今後の	の今後の見通しは。	守を地元でで
山岡康	山岡康伸地域振興課長 収	り、実質地元
支は、	汱	いるような話
円ほど	円ほど支出超過で、22年度で事業を実施し、900万	そういった
は、事業	乱	から分離して
し、	収支超過は約740万	ることは今後
ています。	います。	t
今後	今後の見通しは、加入者	山岡地域振興
数の減点	数の減少が見込まれること	への委託で保
などから、	ら、今後も収支は厳	るものは、10
しい状況	い状況が続くものと考え	の委託料を算
ています。	<u>م</u>	交渉はしてき
		しない状況で

4

	テレビの再送信にかかる
の再考	部分については、NTTか
	ら分離して地元業者にでき
い見伏	るのかは今後の課題です。
	野田議員 I>の管理運営
	は、民間移行の時期をすぎ
省- 員	ていますが、今後の考えは。
日議	山口憲造町長 当初から民
爭日	間委託を考えていますが、
	収支が変動する可能性があ
議員 コスト削減とい	り、民間に委託するには一、
から考えると、2、2	二年、町がある程度収支の
万円程のテレビ再送信	バランスがとれる見通しが
のNTT管理・保守し	つけば民間委託し、それ以
る中の経費で、管理保	上のコスト削減につながっ
地元でできる部分があ	てくる可能性はあると認識
実質地元企業がやって	しています。
ような話も聞いていま	現状の段階では、もう少
	しかかってくるのではない
ういった部分をNTT	かと考えています。
分離して、経費を下げ	
とは今後考えられます	野田議員 高額な月額1、
	200円のT>視聴料金は、
	今後利用者の脱退なども考
地域振興課長(NTT	えられる状況ですが、料金
委託で保守管理してい	再考の今後の考えは。
のは、10年間の期間で	
託料を算出しており、	山岡地域振興課長 情報通
はしてきましたが前進	信施設に係る収支は、支出
い状況です。	超過の状況が今後も引き続



Q ネ原 ル子	ギカエへのル	転換が必要では
A をい 望ず	んれ で自	いくのでは
		大松紀美子 議員
事故は、原発には	原発に依存したエイテ議員福島原発	については、国民全体で議
イルギーをこのナ	ーをこのまま続けて	論し、国が決めることと
いいのかという重大な問題	里大な問題	思っています。
を突きつけています。	ます。	国がどう考えるかで地域
安心安全の地域を守り、	咳を守り、	におけるエネルギーの進め
木来の子どもたちに手渡す	らに手渡す	方が変わってきます。
ri、原希からD放良にHIK。 にめに原発の危険性を知ら	欧国に自然	ヽ自然ニネレドーを国民は
ト	の転換を求め	望んでいくと考えます。
にいと考えていますが、	よすが、む	今後、公共施設も含め自
かわ町から直線で130キ	で130キ	然エネルギーについて、前
ロ地点にある泊原子力発電	原子力発電	向きに検討していくべきと
所でひとたび事故が起これ	政が起これ	考えています。
は、このむかわ町も必ずや	町も必ずや	道も泊原発も厳格な安全
彼害を受けることになりま	とになりま	基準、安全性の確認を行う
д°		と言っているので大きく期
住民の生命と財産を守る	財産を守る	待をしています。
立場である町長の見解は。	の見解は。	

	進を図る考	度を実施し、自然エネル太陽光系電導入への敗成制	て湯も診園算し、つか乾川ていますが、さらに住宅用	トーブ購入補助制度を行っ	むかわ町は、ペレットス	への関心が高まっています。
	るということ	規模、方策について検討を 「「「「」」の「「」」の「「」」の「「」」の「」の「」」の「」の「」の「」の「」		か。	大松議員 来年度からです	
一般住宅の太陽光発電		をゃ	c		す	

調査を行っています。

施堀

り必要な改修を行います。 修理を行ってきました。 町交通ターミナルは整備後 町の玄関口としての役割を 今年度で24年になります。 堀江町民生活課長 むかわ Q に照明のLED化や建物の と考えますが。 必要があると思います。 果たしています。 に交通ターミナルもむかわ 大松議員 А これまでも、平成21年度 今後も損傷の度合いによ 内外の改修が必要な時期 それなりの体裁を整える 年次計画を持ち必要 な整備を 町の窓口である交通 ターミナルの整備を 四季の館ととも いのん大 点冬通ど掃の堀 大た に 管 堀 れ き 大 4

報告書が提出され、確認江町民生活課長(毎月実)	るのか。 、 校はどのように行って 、 松議員 維持管理がきち	検業務です。	千円の管理委託内容は。 松議員 今年度134万	。 草刈りは、先日行いまし 清掃等を行っています。 理は、外部委託で定期的 江町民生活課長 施設の	ていますが。 外側の草も伸び、柵も壊れいに行われていません。 松議員 トイレの清掃が
-------------------------	---	--------	-------------------------	---	--

Q

住宅用太陽光発電導

としても、

災害時の電力確

堀江芳幸町民生活課長

町

入への助成制度を

大松議員

で、

節電や自然エネルギー 原発事故の発生

向きに検討する考えです。 陽光発電導入について、前 Α

前向きに検討

ギー化を促進するために、 保対策や住宅の省エネル

公共施設や個人住宅への太

		以上の方、健康に不安のあり中町民生活課主幹 65才いますか。	役割は重い。 三上議員 「地域支援者」の ことに握し、対応することに	方を地域支援者として決め、の日常生活をわかっている穂別地区5名です。
A DESCRIPTION OF THE OWNER OF THE		また、 制度の 周知と 酸 が 届きにくい 高齢者 が 届きにくい 高齢者 が 届きにくい 高齢者 が 日 ているし、 町 の 高齢 と で い る してい る し、 町 の 高 齢 と の してい る し、 で い る し、 で い る し、 で の の 月 田 次 に の の 月 の し、 の の の し、 の の の の の し、 の の の の の し、 の の の の	アンの策定も必要と考えま	進めていますが、「町内の進めていますが、「町内の
/こ 羊収	理由は。 モンターへの委託となった 三上議員 高齢者緊急情報	A Q 緊急通報システム	一人ひとりの避難支援プ こ上議員 障害によって異 課題の解決に取り組みます。	援護者支援制度に取り組み、町も震災後、災害時等要町も震災後、災害時等要がでいます。
	知と啓蒙を図っていきます。 さまざまな機会を通じて周 家庭訪問の実施、老人クラ	定しています。 進めるべく、講演会等も予 災害時要援護者支援制度を は、国の制度も活用して、	していただき、異なる地域	災を契機に各地での防災意
きが し	届けられるよう、引き続き今後も必要なサービスがています。	関係機関の連携についてりは重要です。 要援護者への日頃の見守	L 純一 議員	
22 家 ら 问 し	年度実績で鵡川地区48人、 すの状況を確認し、平成22 の相談や情報などから対象 の相談や情報などから対象 の相談や情報などから対象	りがなければすぐ反応でき 竹中町民生活課主幹 この 備えは。 の備えは。	って異なる課 して異なる課	A 夏地 度災 の 調 し の ま 時 要 し の よ

緊急通報システムの3点セット

Q	練を早期に町独自の防災訓
	早い時期に実施
あ 練 三 る を 上	あると思います。 練を早期に実施する必要が 三上議員 町独自の防災訓
て 実 い 施 ま	ていますか。 実施状況はどのようになっ
ら い ま し 山 ば 時 す た ロ	らばならない。 した防災訓練になると思いした防災訓練になると思い
お 木 け 澤	おける防災計画に基づき実木澤省司教育長 各学校に
せ 定 施んしし	ん。していますが、津波を想
る 定 こ し 今 う た 年	こう 二重点 ノロハミト。した避難訓練を実施でき
容 に ま	容については、町の防災計また、計画に盛り込む内
容に	町

していきます。

画の整合性を持ったものに

	考え方をシフトしていくほ	は早期整備を強く望んでい		
	工夫して採択という方向で	砂煙に悩まされ、地域住民	ついては、それぞれ適切に	で引き下げ、販売をしてい
	したがって、他の事業を	どが生じ、更に周辺農家は	新経済建設課主幹 管理に	9千円に、60パーセントま
	時間がかかります。	搬時の荷崩れによる破損な		当たり約1万5千円から約
	でやっているので、非常に	現在砂利であり、農産物運	て欲しいと思いますが。	平成21年6月に価格を一坪
	は、国営は長期的な考え方	農道米原8線及び2号は	いるので、景観保持に努め	残りの6区画については、
	一緒に整備するということ	と考えます。	その周辺に雑草が繁茂して	ています。
	山口憲造町長国営事業と	果的な事業成果が得られる	中島議員未販売区画及び	在、5区画の販売が完了し
		整備を進めることにより効		1区画で分譲開始し、現
	いきます。	この事業と有機的に農道	販売に努力します。	います。
	国等と早急に協議を進めて	られています。	今後も定住促進に向けた	定住促進を目的に実施して
	いる他の路線も含めて今後、	査が認められ、作業が進め	のと思っています。	の事業は、平成12年12月に
	事業の採択基準を満たして	かんがい排水事業の地区調	に結びつくことは難しいも	新正之経済建設課主幹 こ
1. 1. 4.1	整備については、農道整備	中島議員 新鵡川地区国営	状況の中では、直ちに販売	
A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	ご質問の米原地区の農道		現在の社会状況及び経済	また、将来展望は。
	り込むことはできません。	します	には至っていません。	に進展しているのか。
	あり、農道の整備事業を取		い合わせであり、販売まで	供給事業は、現在どのよう
ALC:	排水路の整備が主な内容で	A 也或バランスを考慮し、	その多くが町外からの問	豊城地区で行っている住宅
	がい排水事業は、農業用用	の悪化化过にてして	合わせがあります。	発公社から財産を引き継ぎ、
	まった新鵡川地区国営かん		1年間に5件程度の問い	中島,勲議員。鵡川町土地開
	今年度より地区調査が始	Q 農道米原B線及び2号	ľ	
	本としています。		目中	6
	りながら整備することを基	管理をしています。	新議	ALL A
	道路整備計画と整合性を図	町としては普通財産として	L L	IL A IS A
も、関係機関と協議をして	用設備の管理などを考慮し、	既に解決していますので、	熏	0
米原地区の路線について	は、周辺の土地利用や農業	収支的な問題については	ł	
路線は協議をしています。	農業用道路整備について	て公募周知を図っています。		シナ
について、現在いくつかの	為田雅弘経済建設課主幹	自己菜園の活用なども含め	[l	
金あるいは一括交付金な		持った特殊な物件ですので、	こ句ナ仮売こ	、 定主足隹
国が行っている総合交付	考えは。	いう非常に大きな面積を	望は	の将来展
ਰ ੍ਹ	農道整備について行政の	については、200坪超と		比区
うがベターかと思っていま	ます。	富士隆久副町長あの土地		b K



豊城地区住宅分譲地

むかわ議会だより

るのかも含めて検討していか、あるいは他の方法があ

採択される見通しがあるの

ます。

地域バランスというもの

早期の採択に向けて努力しも今後よく考慮しながら、

ていきたいと考えています。

受験がないので学力の低下 の治生涯学習課長のような変化 りたストでどのような変化 があるのか。	山崎議員 中高一貫教育は、いきます。	成15年から取り組んできた丹治秀昭生涯学習課長 平	補えば良いと考えますが、	A 学校で基礎
		を開設しては。 思い切って町で塾的なもの すの寺子屋ではないですが、	貫教育をやる前については、 山崎 満敬 議員	一礎・基本を

てる時間	テレ	地域と比	順づけが	貢、そう	家庭で	いかと思	のていく	を	多い	う年の夏	いるとい	住度の基	なで一定	忘います	を開くと	して、例	こもの学	^澤省司
i か 非 常	、 - テ	れべて少	本町の	いった	復習な	ってい	ことが	受ける部	ところで	夏休みの	いうこと	礎 ・ 基	の勉強	が 私	こいうこ	えば、	力を高	ī 教育長
に多いの	ビゲーム	なく、さ	場合は他	勉強する	り予習、	ます。	大事では	分をまず	は 12 日間	間 に 1 日	が大事で	本を身に	をし、あ	ては	とがある	塾的なも	める手段	本町の
7	を	5	\mathcal{O}	習	読		な	広	`	か	`	つ	3	学	と	の	と	子



鵡川高校の下校風景

連携した対応を図る体制を	ļ	いと思います。	推移をもう少し見てい	、この	していただくような取り組	てもそれなりの役割を果た	責任を果たし、家庭におい
	 ・報外治 ・報外治 ・ずので、 ・すので、 ・すのので、 ・ ・	 ・報外治 必ず 囲動ま森目議 ・「「「」」」」 ・前の一方で見ていた。 ・すっていた。 ・すっでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの	 ・報外治 ・必ず囲動ま森目 ・調査 ・町と市 ・すのの ・すのの ・すのの ・すのの ・で、 ・すのの ・で、 ・すのの ・で、 ・、 ・で、 ・ ・ 、 ・ 、 ・ ・ 、 ・ ・ ・	和 外 治 必 ず の て 条 の の の に よ の の の の の の の の の の の の の	 ・ 新 ・ 新 ・ ・ 新 ・ ・ ・	 ・ 報 外 治 必ず 面 動 ま 森 相 韻 ・ 間 動 ま 森 相 前 ・ 間 動 ま 森 林 の 胃 議 ・ 間 動 ま 森 林 の 胃 議 ・ 間 動 ま 森 林 の 胃 臓 ・ の で 美 の の で 美 の の で 、 こ 取 ・ で、 こ 取 ・ に、 法 る 林 地 ・ に、 法 で 、 の で 手 当 省 鉱 ・ い ま っ の で 美 の で 美 の で 、 こ 取 ・ い ま っ の で 美 の で 美 の で 、 こ 取 ・ い ま っ の で 美 の で 美 の で 、 こ 取 ・ に い 地 ・ に い ま っ の で 美 の で 美 の で 美 の で 、 こ 取 ・ に い 地 ・ に い ま っ の で 美 の で 、 こ 取 ・ い 地 ・ に い 地 ・ い ま っ の で 美 の で 、 こ 取 ・ い れ ・ い ま っ の で 、 こ 取 ・ い か ・ い ま っ の で 、 こ 取 ・ い ま ・ い ま っ の で 、 こ 取 ・ い か ・ ・ ・ い か ・ ・ ・	 ・ 報 外 治 必ず 囲 動 ま 森 的 ・ 調 動 ま 森 的 ・ 調 書 す が ・ の ・ あ っ た よ う か ・ の ・ よ る か の ・ よ 志 た は ・ 、 町 ・ よ る か の ・ よ 志 志 ・ 、 町 ・ は 法 ・ 、 町 ・ 、 支 ・ 、 て ・ 、 で ・ 、 て ・ 、 で ・ 、 で ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
告し、道とむかわ	外治 必ず囲動ま森目議 【県】 売外 資宏 要るできす林的員 重 買国 本経 が何条だがのと に に資	外治 必ず囲動ま森目議 売外 資宏 要るできす林的員 重 買国 本経 が何条だがのと に に資	外治 必ず囲動ま森目議 惧 売外 と 資宏 要るできす林的員 重 買国 思 本経 が何条だがのと に に資 い	外治 必ず囲動ま森目議 【倶 売外 と移 資宏 要るできす林的員 重 買国 思を 本経 が何条だがのと Ⅰ に資 いも	外治 必ず囲動ま森目議 【】 売外 と移行 資宏 要るできす林的員 ■ 買国 思をい 本経 が何条だがのと 【こ】に資 いもま	外治 必ず囲動ま森目議 【県 売外 と移行い 資宏 要るできす林的員 重 買国 思をいた 本経 が何条だがのと に に資 いもまだ	外治 必ず囲動ま森目議 【】 売外 と移行いそ 資宏 要るできす林的員 ■ 買国 思をいたれ 本経 が何条だがのと 【こ】 に資 いもまだな
に報告し、道とむかわ町で速やかにその情報を振興局の情報があった場合には、	治 必要があるのでは。 があるのでは。 があるのでは。 か の で な の の で た の の の で た の の の の の の の の の の の の の	 治 必ず 囲 動 ます 的 に 素 本 的 とした 外 国 資 本 市 の 定 した 外 国 資 本 市 の に した 外 国 資 本 市 の に した 外 国 資 本 市 の の こ た 外 国 資 本 市 とし た 外 国 資 本 市 とし た 外 国 資 本 市 とし 大 前 し 対 応 本 市 とし て 対 応 本 市 とし て 道 さ 本 	 治 必ずる何らかの買収が不知した外国資本によるのでは、 部ますが、町とした外国資本によるのでは、 なのの手当として国資本 	治 必要があるのでは。 か国資本による森 小資に条例で対応 市 一次資源、鉱物 と移をもう少し見てい し対応 市 とのの手当を シャック国資本による森 このでは。	 治 密経済建設課主幹 必 夢があるのでは、 な 様子の買収が報道さ本 た 後部の買収が報道で、 た があるのでは、 た は そ た は そ 	治 必ずる何らかの買に余例です高に、法すので、このり か国で条例、またはそので、このり かっ買に条例でするので、このり たの買いが取ります。 と移をもう少し見てい、ます。 した外国資本による森 かの買いが取り たますので、このり たいますので、このり	治 定 深 か 調 き だ す る 何 ら か の 買 収 が 、 町 と し た た な り の し た た れ な り の し た た れ な り の し た た れ な り の で 、 て で 、 て で 、 て で 、 で で 、 て で 、 て で 、 の で 、 町 と し た 外 国 資 本 に 、 玉 す の の で 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 知 町 こ 、 五 の の で 、 、 い で 、 、 い の で 、 、 い も て 、 の の で 、 、 町 と し て の の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 、 の で 、 、 の で 、 、 、 の で 、 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 、 の で 、 、 、 の で 、 、 、 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 の の で 、 の の で 、 の の で 、 の の で 、 の の で 、 の の で 、 、 、 の の の で 、 の の の の の の の の の の の の の
告し、道とむかわかにその情報を振	必ず国で条例の一方面で、 が、 町で、 で、 の の の で の で そ の で そ の で く が、 町 た す の で よ が、 町 た す の で よ た よ の で よ た よ の で よ よ の で よ よ の で よ よ こ ん 、 よ し 、 よ し 、 よ し 、 よ し 、 よ し 、 よ 、 よ 、 よ 、 よ 、 よ 、 よ 、 よ 、 よ 、 よ 、 よ 、 よ 、 よ 、 <p< td=""><td> 必ず 囲 動 ます がの買 に 余 明 動 ます が の 買 に 検 討 し 対 の 買 収 が 報 置 に 検 討 し 大 所 町 と し て お る の の 手 当 た は こ て 国 さ 本 切 応 </td><td> 必要が可能 一次国資本によって 一次国資本により 一次国資本により 一次国資本により 一次国資本により 一次の同じた 一次の一方に 一次の一方の 一次の 一次の<</td><td> 必ずる何らかの買収が報道で条例です前に、法の 一売買に余例でするの買収が報道 一売買に条例でするの 一売買に条例でするの 一売買に条例でするの 一売買に条例でするの 一売買に 一売買に その 日前し 一売買に たかの 手当を その こ と移をもう シーレ した 外国資本による た た た た に 、鉱物 た に た に 、鉱物 た に 、 ((</td><td> 必ずる何らかの買収が報道で、 一次間で条例で、 一次間で条例で、 一次間で条例で、 一次間で、 一次の 一次の</td><td>必要すが、町とした外国資本によるなの で、 のの手当に、法の で、 に、法の で、 に、 に、 た が、 町 と た が、 町 と た が、 町 と し た 外国 資本 に よ る の の 手 に 、 、 町 と し た が、 町 と し た が 、 町 と し た が 、 町 で 、 の の う の し た が 、 の の の で 、 こ の の の の の で 、 こ の の の の の で 、 こ の の の の の で 、 こ の の の の で 、 こ の の の の の の の の の の の の の の の の の の</td><td>必要すが、町とした谷りの役割を あますが、町とした谷りの役割を あるのの町として、法のの でしたなりので、このり で、なりの で、なりの で、たたで、 たりの で、 たたたりの で、 たたた たたで、 たり た た た た た た た た た た た た た た た た た た</td></p<>	 必ず 囲 動 ます がの買 に 余 明 動 ます が の 買 に 検 討 し 対 の 買 収 が 報 置 に 検 討 し 大 所 町 と し て お る の の 手 当 た は こ て 国 さ 本 切 応 	 必要が可能 一次国資本によって 一次国資本により 一次国資本により 一次国資本により 一次国資本により 一次の同じた 一次の一方に 一次の一方の 一次の 一次の<	 必ずる何らかの買収が報道で条例です前に、法の 一売買に余例でするの買収が報道 一売買に条例でするの 一売買に条例でするの 一売買に条例でするの 一売買に条例でするの 一売買に 一売買に その 日前し 一売買に たかの 手当を その こ と移をもう シーレ した 外国資本による た た た た に 、鉱物 た に た に 、鉱物 た に 、 ((必ずる何らかの買収が報道で、 一次間で条例で、 一次間で条例で、 一次間で条例で、 一次間で、 一次の 一次の	必要すが、町とした外国資本によるなの で、 のの手当に、法の で、 に、法の で、 に、 に、 た が、 町 と た が、 町 と た が、 町 と し た 外国 資本 に よ る の の 手 に 、 、 町 と し た が、 町 と し た が 、 町 と し た が 、 町 で 、 の の う の し た が 、 の の の で 、 こ の の の の の で 、 こ の の の の の で 、 こ の の の の の で 、 こ の の の の で 、 こ の の の の の の の の の の の の の の の の の の	必要すが、町とした谷りの役割を あますが、町とした谷りの役割を あるのの町として、法のの でしたなりので、このり で、なりの で、なりの で、たたで、 たりの で、 たたたりの で、 たたた たたで、 たり た た た た た た た た た た た た た た た た た た
告し、道とむかわかにその情報を振った場合による林地治安経済建設課主		ずる何らかの手当を する何らかの手当を か、町として 和 が、町として 和 で 条 例 、 ま た 外 国 資 本 に よ る の の の で 条 例 、 町 と し た 外 国 資 本 に よ る の の の 、 町 で 条 例 の 、 町 た か 、 町 た か 、 町 た か 、 町 た か 、 町 た か 、 町 た か 、 町 た か 、 町 た か 、 町 た か 、 町 た か 、 町 た か ち 前 に 、 、 町 と し た か ち 前 に 、 、 町 と し て 、 新 に よ る 森 の の の 、 町 た か ち 前 に 、 、 町 と し て す 前 に 、 、 玉 ち の の の 、 、 町 と し て す 前 に 、 、 玉 ち の の の 、 、 新 国 資 本 に よ る 森 の の の の の の の で が ち う の の の の の の の の の の の の の	ずる何らかの手当を あまたはそ あたはそ あたはそ で条例、またはそ あたはそ あたはそ で条例、またはそ あたはそ で条例、またはそ な な な な 物のの で 条 例 で 来 高 に よ る 森 れ の の の で 来 の の の 、 町 と し た 外 国 資 本 に よ る 森 の の の の で す 前 に 、 法 の の の の の の の の で す 前 に 、 法 の の の の の の の の の の の の の	ずる何らかの手当を 次の 費 水資源、 動きだす前に、 大資源、 動きだす前に、 大資源、 動きだす前に、 大資源、 動きだす前に、 大方応 調 一方方 した 外国資本 のの 手力 した 外国資本 した 外国資本 した 外国資本 した 小方応 日の した のの 手力 した 小方応 日の した した 小方応 した 小方応 した 小方応 して して した した した した して して した した	ずる何らかの手当を か 町 で 条 例、 ま た た す の 町 に よ る 森 林 の 買 収 が 、 町 と し た 外 国 資 本 に よ る 森 林 の 買 収 が 、 町 と し た 外 国 資 本 に よ る 森 林 の 買 収 が 、 町 と し た 外 国 資 本 に よ る 森 林 の 買 収 が 、 町 た し 大 質 順 に よ る 森 林 の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 、 町 と し た 外 国 夏 に よ る 森 の で 、 、 町 と し て 、 気 前 に 、 こ し の で 、 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 気 前 に 、 こ こ の の の で 、 、 こ の の の で 、 、 い し て 、 こ の の の の の 、 、 い し て 、 こ の の の の の の 、 町 と し て 、 こ の の の の の の の の の の で 、 こ の の の の の の の で 、 こ の の の の で 、 こ の の の の で 、 こ の の で 、 こ の の の で 、 こ の の の で 、 、 の の で 、 の の で 、 、 の の の で 、 、 の の の の の の の の の の の の の	ずる何らかの手当を すっていただくような取り で条例、またはそ の で条例、またはそ の で条例、またはそ の の て 知 で 条 例 で 条 例 、 町 と した 外 国 資 本 に よ る 称 の の で 条 例 、 ま た の の 、 町 と した 外 国 資 本 に よ る な の の 、 の で 、 の の の の で 、 の の の の の の の の	ずる何らかの手当を 都ますが、町として 和 で 条 例 、 ま す が 、 町 た た た な り の 役 で 、 た た た な り の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 い ま す の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 、 町 と し た か い ま す の で 、 、 町 と し て か い ま す の で 、 こ の の で 、 こ の の の で 、 こ の の の で 、 こ の の の で 、 こ の の の の で 、 こ の の の で 、 こ の の の で 、 こ の の の で 、 こ の の の で 、 こ の の の で 、 こ の の の で 、 こ の の の で 、 こ の の で 、 い た ち ら の の で 、 、 い ち っ の で 、 、 こ の の の で 、 、 、 の の で 、 、 の の で 、 、 、 の つ の で 、 、 、 の の で 、 、 、 の の で 、 、 の の で 、 、 の で 、 、 の の で 、 、 の で 、 、 の つ で 、 、 、 の の で 、 、 、 の つ で 、 、 の つ で 、 、 の つ で 、 の の で 、 、 の の の で 、 、 の の で 、 、 の の で 、 の の で 、 の の で 、 、 の の の の で 、 、 の の の の の の の の の の の の の
告し、道とむかわかにその情報を振いたの情報を振いたのでは	囲で条例です前に、法の すたて、法の の した 外国資本による森 の で 条例で 支が、町とした 外国資本 による な な 物の し 文 応 に 、 な 本 の で 案 例 、 ま す が 、 町 と し た 外 国 資 本 に よ る 森 林 の 買 収 が 彩 領 、 、 町 と し た 外 国 資 本 に よ る 森 林 の 買 収 が 報 遺 、 、 変 派 、 鉱 物 し た 外 国 資 本 に よ る 森 林 の 買 収 が 歌 、 、 新 に 、 、 、 町 と し た 外 国 資 本 に よ る 森 林 の 買 収 が 報 道 本 に 、 、 町 と し た 外 国 資 本 に よ る 森 の で 、 、 町 と し た の 国 で 本 に よ る 森 の で 、 な ち の で 、 、 本 に よ る 森 の で 、 本 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 の 、 本 に よ る 本 の に よ る 森 の に よ る 本 に よ る 森 の に よ る 森 に よ る 森 た い ら 、 い 、 、 い し た い に よ る 森 に よ る 本 た い 、 、 本 に よ る 本 に よ る 本 に よ る 本 に よ る 本 に よ る 本 に よ る 本 に よ る 、 、 の で 、 、 か ら 、 、 、 、 、 、 の で 、 、 の 、 、 、 、 、 、 の 、 、 、 の 、 、 、 、 、 、 の で 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	囲	囲で条例の この この この した 外国資本による 森林の この した 外国資本による な の この した 外国資本による な あ で 条例で 対応 した の この した 外国資本 による 森 な 物の こ に よる な 物の に 、 広 の で 、 町 とした か 、 町 として 国 本 物 に 、 法の の で 、 新 た の で 、 新 に 、 、 町 とした か 、 町 とした か 、 町 とした か 、 町 とした か 国 で 、 な 初 に 、 る な の で 対 に 、 の で 、 、 町 とした の で 対 の で 、 の で 、 の で 、 の で 、 の で 、 、 の で 、 の で 、 の で 、 、 町 とした の て 、 気 の 、 、 新 に 、 る の で 、 、 町 として 、 、 新 に 、 る 本 の で 、 、 、 、 の で 、 、 、 、 の で 、 、 の 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の の で 、 の で 、 の で 、 の で 、 の で 、 の で 、 の の で 、 の で の で 、 の の で 、 の の で 、 の の の の で 、 の の で 、 の の の の の の で 、 の の の の の の の の の の の の の	 囲で条例、またはその買収が報道資本 小買に条例で対応 小資源、鉱物 「売買に条例で対応 「た外国資本による森 「たりし見てい 	囲で条例、またはそ 動きだす前に、法の な林の買収が報道さ本 た な な 物の買収が報道で 、 鉱物 し た 外 国 資本 に よ る 森 本 に 、 志 の で 、 ご の で 、 ご の で 、 に 、 志 の で 、 こ の の で 、 に 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 こ の の の で 、 、 の で 、 、 の で 、 こ の の の で 、 、 の の で 、 、 の の の で 、 こ の の の の で 、 こ の の の の で 、 こ の の の の で 、 こ の の の で 、 こ の の で 、 こ の の で 、 、 の の で 、 の で 、 、 の の で 、 の の で 、 、 の で 、 の の で 、 、 の の で 、 つ で 、 の つ で 、 、 の の で 、 、 の の で 、 、 の の で 、 、 の の で 、 、 の の で 、 、 の の で 、 、 の の で 、 、 の つ で 、 、 の の で 、 つ の で 、 の の で 、 、 、 の の で の つ の で 、 の つ の で 、 の の で 、 の の の の の の の の の の の つ の の の つ の つ の の の つ の の の の の の の の の の の の の	 囲 動 ますが、町とした外国資本による森 一 売買に条例で大きす。 と 移 を もう少し見ています。 た が、町として、この た がの買収が報道資本 に よる森 い 市として国 い 市として国 	囲で条例、またはくの役割を すが、町とした外国資本によるな 取が、町とした外国資本によるな したの買収が報道で、 な物の買収が報道で、 な物の買収が報道で、 な物の買収が報道で、 な物の買収が報道で、 な物の買収が報道で、 な物の買収が報道で、 な物の買収がの役割を したのの役割を したのの役割を したのの役割を したのの役割を したののの役割を したののの役割を したののの役割を したののの役割を したののの役割を したののの役割を したののの役割を したののの役割を したののの役割を したののののののののののののののの したののの役割を したのののののののののののののののののの したののの役割を したのののののののののののののののののののののののののののののののののののの
告し、道とむかわ かにその情報を振 いたるの情報を振		動 ますが、 町 とした 外 国 資 本 に よ る 森 林 の 買 に 検 討 し 大 前 同 に よ る 森 柄 の 買 に 検 討 し 大 、 町 と し た 外 国 資 本 に よ る 森 柄 の こ (検 討 し 大) 前 し 大 う 前 に 、 、 町 に よ る 森 柄 の で 前 た か 、 町 に よ る 森 柄 の で 前 た か 新 国 資 派 、 鉱 町 し た か 、 町 し た か る 酒 に よ る 森 柄 で 対 応 、 町 と し て 、 町 た い る 酒 本 に よ る 森 の で 対 応 、 町 と し た か 国 資 派 、 鉱 物 国 で 方 本 に よ る 森 の で 対 応 、 、 、 、 町 と し て 、 、 新 国 資 本 に よ る 森 の で 対 応 に よ る 森 の で 、 、 立 本 に よ る 森 た の で う 本 に よ る 森 た の で う 本 に よ る 森 た ら る 本 た ら ろ 本 た ら ろ 本 た ら ろ 本 た ら ろ 本 ら 、 ち 、 ち で う た う ち 一 う 一 た よ る 本 た ら て う 古 一 た よ る ろ 森 た ら ろ 、 ち う で う た う ち う で う ち で う ち う 一 、 う ち 一 、 ち 一 、 う で う う 一 、 う ち 一 う ち う う う 一 う 一 う う 一 う う う 一 う 一 う う う う う う う 一 う う う う う う う う う う う う う	動きだす前に、法の	 動きだす前に、法の 環辺の 環辺の 環辺の (県重に検討し (現本) (上秋) (1) (1)	動きだす前に、法の な林の買収が報道とした外国資本による森 による森 「町とした外国資本による森 「町とした外国資本による森 「町とした外国資本によるな 「で対応	 動きだす前に、法の 環車に検討し対応 環車に検討し対応 環本による森 の買収が報道されの ので、この した外国資本による森 ので、この したが、町として国 したが、町として国 	 動きだす前に、法の ア 野 の の 環 (県 車 に 検 討 (県 重 に 検 討 し た が、町として し す。 こ の 役 で す。 こ の で す。 こ の で す。 こ の で す。 こ の で す。 い す。 こ の で す。 い す。 す。 い す。 す
告し、道とむかわ かにその情報を振 で条例、または	外国資本による森 橋議員 水資源、鉱物 「「中国」で検討し対応		いと思います。 いと思います。 いと思います。 いと思います。	いますが、町として国 の る森林の買収が報道さ の で 対応 の 第 の で 対応 の に よ る 森林の 買収が 報道 の で 対応	 ・ ・ ・	 いますが、町として国 の 森林の買収が報道 の で が、 町とした外国資本による森 の で 対応 の で 対応 の で 対応 の で が の 町 とした 外国資本 の で 対応 の で が の 町 と し た 外国資本 の で 対応 の で が の 町 と し た 外国資本 の 町 と し た 外国資本 の で 対応 の 町 と し た 外国資本 の 町 と し た 外国資本 の 町 と し た 外国資本 の 町 と し た 外国資本 の 町 と し た 外国資本 の 町 と し た 外国資本 の 町 と し た 外国資本 の 町 と し た 外国資本 の で 、 、 気の の で 、 、 気の の で 、 、 気の の で 、 、 気の の <!--</td--><td>いますが、町として国のないますが、町とした外国資本による森林の買収が報道で、こので、こので、このので対応</td>	いますが、町として国のないますが、町とした外国資本による森林の買収が報道で、こので、こので、このので対応
告し、道とむかわ かにその情報を振 し、道とむかわ たは る林地	る森林の買収が報道さ を目的とした外国資本 による森	る森林の買収が報道さ を目的とした外国資本による森 が資源、鉱物	る森林の買収が報道さな 「 、 な や 「 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	る森林の買収が報道さ を目的とした外国資本による森 修議員 水資源、鉱物 協工に検討し対応	る森林の買収が報道さな 特議員 水資源、鉱物 「中国資本による森 「中国資本による森 「中国資本による森 「中国資本による森 「中国資本による森	る森林の買収が報道さな取り を目的とした外国資本による森 「「重に検討し対応」 「「東」に検討し対応」 「「、」」、 「、」、 「、」」、 「、 「、」、 「、」、 「、 「、」、 「、」、 「、」、 「、」、 「、」、 「、」、 「、 「、」、 「、」、 「、」、 「、 「、」、 「、」、 「、 「、 「、」、 「、 「、 「、」、 「、」、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「、 「	る森林の買収が報道さ本 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「
告し、道とむかわ かにその情報を振 報があった場合に、法 し、道とむかわ	を目的とした外国資本による森 特議員 水資源、鉱物	を 時 龍 員 水 資源、 鉱物	を目的とした外国資本による森 「「「」」の「」」の「」」の「」で、「」」の「」で、「」」の「」で、「」で、「」で、「」で、「」で、「」で、「」で、「」で、「」で、「」で、	を目的とした外国資本による森 「時 「 「 「 「 」 「 」 」 、 鉱物 「 」 、 い と 思 い ま す。 、 鉱物	を目的とした外国資本による森 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 」 、 な 物 」 、 、 な 物 、 、 な 物 、 、 な 物 、 、 な 物 、 、 な 物 、 、 な 物 、 、 な 物 、 、 な 物 、 、 な 物 、 、 な 物 、 、 な 物 、 、 な の で 、 、 の で 、 こ の で 、 、 こ の で 、 、 こ の で 、 、 、 、 、 つ で 、 、 こ の で 、 、 こ の で 、 、 、 、 、 の で 、 、 、 の で 、 、 、 、 、 の で 、 、 、 、 、 、 の で 、 、 、 、 の で 、 、 、 、 の で 、 、 、 の で 、 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 、 、 の で で 、 、 、 の で 、 、 、 、 の で 、 、 の で 、 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 、 の で 、 の で 、 、 の で 、 、 、 の で 、 、 の の で 、 の で 、 の で 、 の で 、 の で 、 の で 、 の で 、 の で 、	を目的としたが、 「 時 議員 水 資源、鉱物 「 な 物 国 資本 に よ る 森 い た だ く よ う な 取 り し 対 応 い こ の の で 、 こ の	を目的としたがなりの役割を果 「 「 「 「 「 「 「 「 「 」 」 、 な 物 」 、 、 な 物 」 、 、 な 物 、 、 な 物 、 、 な 物 、 、 な 物 、 、 な 物 、 、 な 物 の で 、 この で 、 この で 、 この で 、 、 この で 、 、 この で 、 、 、 の で 、 この で 、 この で 、 、 この で 、 、 この で 、 、 この で 、 、 この で 、 、 この で 、 、 、 、 、 、 、 、 の で 、 、 、 、 の で 、 、 、 の で 、 、 、 の で 、 、 、 、 、 つ で 、 、 、 の で 、 、 つ で 、 、 この で 、 、 この で 、 、 この で 、 、 この で 、 この で 、 、 、 の で 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
告し、道とむかわ かにその情報を伝い が、町として するのた場合に は は た は た は た は た は た は た は た は た は た に 、 法 と む か わ の 手 当	議員 小 買 に 条 例 で 対 応 、 鉱物	議 惧 重 に 余 例 で 対 応 、 鉱物	議員 小	議員 水資源、鉱物 勝 長 市 で 第 に よ る 森 の で 対 応 に よ る 森 い ま す 。 の に よ る 森 の で 対 応	崎議員 水資源、鉱物 「 特国資本による森 売買に条例で対応	崎議員 水資源、鉱物 「 「 「 「 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 、 」 、	崎議員 水資源、鉱物
告し、道とむかり かにその情報を伝い で条例、または する何らかの手当 して が い 町 で 条例、 またす前 に 、 法 る 林 切 で よる 林 地 要 が の で 条 例 、 また は る の で は し た 外 留 で 条 例 、 また は う か の で ま た は る の で も か の で ま た は る の で も た り 、 また は こ 、 法 る の で は し た 外 国 で 条 例 、 また は 、 町 と し て う か の で 手 当 前 に に 、 法 る の で に 、 また は る の で に 、 また は る の で に 、 また は る の で に 、 は る の で は し た か の で ち に し て う か の で し て し て 、 ち お る の で に し て う し て し て し て し て う た し ち し て う た ら ち し て う た ら ち し て う ち し て う た ら ち し て う た ら つ で し た ら う た ら つ で う た ら つ で し て う た ら つ で ち し て う た う ち つ で し て う つ で し て う つ て し て う つ で し て う し て う つ で し て う つ で し て う つ で し て う つ て う つ て し こ つ て う し て う つ て し こ こ つ て し て し て う つ て う つ て し こ つ て う つ て し こ つ て し て し て し つ つ で し こ つ て し こ つ つ て し こ つ こ し つ つ て し こ つ つ こ つ つ つ こ こ つ て つ こ つ こ つ つ つ つ つ つ こ つ つ つ つ こ こ つ つ つ つ つ こ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ	慎重に検討し対応	情重に検討し対応 た買に条例で対応	・ 特 雪 に よ る 森 た に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 本 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 森 に よ る 本 に よ る 本 に よ る 本 た よ る 本 に よ る 本 に よ る 本 に よ る 本 に よ る 本 た よ ら ち ろ 本 に よ る 本 に よ る 本 に よ る 本 に よ る 本 に よ る 本 に よ る 本 た よ る ち 本 に よ ろ 本 に よ る 本 に よ ろ 本 に よ ろ 本 に よ ろ ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち ち	推移をもう少し見てい た買に条例で対応	を行いますので、この 推移をもう少し見てい 売買に条例で対応	に 「 特 を 行 い ま す の で 、 この で 、 この の で 、 この の で 、 この の で 、 この の で 、 この の	・ 博重に検討し対応 ・ 「 小国資本による森 ・ で、この
告し、道とむかの 特し、道とむかの た場合に 、道とむかの た場合に 、 な な た 場 で 条 例 、 町 と し た 外 国 で 条 例 、 町 た し た 外 国 で 条 例 、 町 た し た 外 国 で 条 例 、 町 た し た 外 国 で 条 例 、 町 た し た 外 国 で 条 例 、 町 た し た 外 国 で 条 例 、 町 た し た 外 国 で 条 例 、 町 た た 外 国 で 条 の の の で 条 の の の の で 条 の の の の で ま た が の の の で 、 町 と し た 外 国 で 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 町 と し て 、 ま た は 、 ま た は る の の の で に 、 志 た は 、 志 た ら か の で に 、 志 た は 、 志 た は 、 志 た は 、 志 た は 、 志 た ら か の で ち に 、 志 た ち の の で ち に 、 志 た ら の の で ち し て 、 た ち つ た ち し て 、 つ た は 、 つ た し て う た し て か の で た し て う た し て う た ち つ た し て う た し て う た し て う た し て う た し て う た し て う た し て う た し て う で う た し て う た し て う た し て う た し て う た し て う た し て う た し て う た し て う た し て う た し て う た し 、 つ た し 、 つ た し て う た ち つ た ち つ た ら つ た ら つ た ち つ た ら た う た ち つ た ら つ た ら た ら つ た ち つ た ら つ の の の の の の の て ら つ た ら つ た ら つ の の つ た ら つ た ら つ た こ つ た ら つ つ た ら つ た ら つ た ら つ た ら つ つ た ら つ こ た た こ ち つ た こ ち こ た こ ち つ た こ る つ た つ こ ら つ こ た こ こ ち つ つ た こ ら つ こ ち つ こ ち つ こ ち つ こ こ ち つ こ ち つ こ ち つ こ ち つ こ こ ち つ こ こ ち つ こ こ こ こ ち つ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ こ	買に条例で対応国資本による森	売買に条例で対応	- 外国資本による森: 「たことので対応」	売買に条例で対応 いと思います。 小国資本による森	を行いますので、この 大国資本による森 売買に条例で対応	た行いますので、この た買に条例で対応 のと思います。 のと思います。	たいただくような取り を行いますので、この 推移をもう少し見てい たどので、この
告し、道となった場合に、法でので手当には、 「「」」のでは、 ないので、 ない	国資本による森	外国資本による森	いと思います。	・ 外国資本による森 ・	を行いますので、この がと思います。	ト 外国資本による森 いと思います。 いと思います。	トレージョン・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・ション・シ
告し、 前は か 報が資本に 本林の とした が 、町 とした 外国で 条例で 大 の で 条例で 、町 とした 外国で 条例で 、町 とした 外国で 条例で 、町 とした 外国で 条例で 、町 とした 外国で 条例で 、町 とした 外国で 条例で 、町 とした が 、町 とした 外国で 条例で 、町 とした か で 条例で 、町 とした が 、町 とした が 、町 とした が 、町 とした が 、町 とした が 、町 とした が 、町 とした が 、町 とした が 、町 とした が 、町 とした が 、町 として 、 が 、町 として 、 町 として 、 が 、 町 として 、 町 として 、 町 として 、 町 として 、 町 として 、 町 として 、 町 として 、 町 として 、 町 として 、 町 として 、 町 として 、 新 、 、 、 、 町 として 、 新 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、			いと思います。	いと思います。 推移をもう少し見てい	いと思います。 北移をもう少し見てい	いと思います。 推移をもう少し見てい ていただくような取り	いと思います。 作利をもう少し見てい がと思いますので、この でいただくような取り
告か報外治 必ず 囲動ます がの 置に たた なりの で で 、 こ 取 を に 、 よ な の 手 は は 法 で か の 手 当 は は 法 で か か あ か が あ る か の 手 当 は は 法 で か か 振 に 、 法 で か か 振 に 、 法 で か か 振 に 、 法 で か か か 振 に か か か 振 に か か か 振 に か か か か か	を果たし、家庭にお それなりの役割を果 をもう少し見てい いただくような取り	移をもう少し見ていいただくような取りそれなりの役割を果たし、家庭にお	行いますので、このいただくような取りそれなりの役割を果たし、家庭にお	いただくような取りそれなりの役割を果たし、家庭にお	それなりの役割を果を果たし、家庭にお	を果たし、家庭にお	
告か報外治 必ず 囲動ます称 的員 売 9 と移行いそをみんし、学校 いたたなし、学校 いたたなし、学校 いたたなし、学校 いたたなし、学校 いたたなのの たよるのの たた いない ます。 のの たた し し な のの たた は と のの た に し し な のの た た は と な の で た は と な の で た は と な の の た た は と な の の た た は と な の の た た は と な の の た た は と な の の た た は と な の の た た は と な の の た た は と な の の た た は と な の の た た は と な か か し か の 手 当 は と な か か か 振	と思います。 それなりの役割を果たし、家庭にお それなりの役割を果 を果たし、家庭にお	移をもう少し見ていいただくようので、このいただくような取りそれなりの役割を果を果たし、家庭におみをし、学校は学校	行いますので、このいただくような取りそれなりの役割を果をし、家庭におみをし、学校は学校	いただくような取りそれなりの役割を果たし、家庭におみをし、学校は学校	それなりの役割を果たし、家庭におみをし、学校は学校	を果たし、家庭におみをし、学校は学校	組みをし、学校は学校
告か報外治 要でで、 がでのたますが、 でで、 なでのたます。 なのの手にとして がで、 なのの手にに、 たたなりの、 なののでのためのでで、 などのので、 などので、 などので、 なので、 でので、 なので、 で、 でので でので	を果たし、学校は学校 それなりの役割を果たし、学校は学校 それなりの役割を果たし、家庭にお いただくような取り いただくような取り	移をもう少し見ていれただくような取りでいただくような取りで、このいただくような取りで、こののでいただくようななりので、お庭にお	行いますので、このいただくような取りっていただくような取りっていただくような取り	いただくような取りそれなりの役割を果たし、家庭におみをし、学校は学校	それなりの役割を果たし、家庭におみをし、学校は学校	を果たし、家庭におみをし、学校は学校	みをし、学校は学校っていただくような
告か報外治 必ず 囲動ま 森 目 議 四 「 「 「 」 の	き、なんとか学習意 それなりの役割を果たし、学校は学校 っていただくような取り それなりの役割を見てい にただくような取り	移をもう少し見ていれただくような取りで、なんとか学習意で、なんとか学習意	行いますので、このいただくような取りそれなりの役割を果たし、学校は学校っていただくような取りるただくような見り	いただくような取りいただくような取りでいただくようなし、学校は学校でし、家庭におる、なんとか学習意	それなりの役割を果たし、家庭におっていただくようなさ、なんとか学習意	を果たし、家庭におみをし、学校は学校っていただくようなき、なんとか学習意	みをし、学校は学校っていただくようなき、なんとか学習意



		残る鵡川中央小学校は、	は老朽化が進み、鉄骨の腐
• •	が、体育が影	平成21年度に耐震診断を実	
の耐震改変	修状況は	施した結果、耐震化が必要	績で軽スポーツを楽しむ人
、 耐力 度周	当の 実 他 に 	との結果が出ています。	たちが20、901人に
$\overline{\mathbf{h}}$	対震诊所から尾也	したがって、耐震診断実	なっています。
一世的而震	部とたり、三次	施率は100%、耐震化未	これだけの利用者がいる
		実施は鵡川中央小学校校舎	にも関わらず、耐震化が進
	篤	のみとなり、全体の耐震化	んでいないということは二
		率は77・8%です。	次災害も考えられます。
ALL AND AND	議	現在、当該小学校では、	東日本大震災にみられる
-	聿ノ	耐力度調査を実施していま	ように、災害が起きたとき
	e III	す。	は体育館が一つの避難所と
津川篤議員。東日本大震災	査結果ですが、この調査対	その結果によって、耐震	しての位置づけにもなり、
に端を発し、全国で公共施	象施設は、新耐震設計基準	化に向けた計画を立ててい	これから協議ではなく、年
設の耐震化構造の見直しが	が施行された昭和56年以前	く予定です。	次計画の中で建て直すのか
行われています。	に建設された非木造建築で、		廃止するのかを先送りにせ
これを受けて文部科学省	これらは耐震診断及び耐震	津川議員 町民が最も利用	ず明確にすべきと考えます
が、4月1日現在の公立	改修の促進対象施設になっ	する鵡川及び穂別地区町民	が、その計画はありますか
小・中学校の耐震改修状況	ています。	体育館の耐震化はどのよう	また、穂別スポーツセン
調査結果を発表しました。	本町の昭和56年以前に建	になっていますか。	ターの年間利用者は、約1
その結果、北海道の小・	設された当該対象施設は、		万4千人、町民が安心・安
中学校耐震化率は97%で、	鵡川中央小学校校舎、鵡川	丹治生涯学習課長 昭和48	全で利用できる体育館が何
昨年に引き続き全国最下位	中学校校舎・屋内体育館、	年建設の鵡川町民体育館、	よりも求められますが、行
となっています。	穂別中学校校舎です。	昭和54年建設の穂別スポー	政の考えは。
本町小・中学校の耐震化	鵡川中学校は、平成21年	ツセンターの耐震化につい	
率が77・8%となっている	度に耐震診断を実施し、そ	ても、耐震改修促進法に基	山口憲造町長 行政として
原因と今後の対策への考え	の後改築、耐震化を終えて	づき耐震診断及び耐震化促	万全の体制をとるのは当然
は。	います。	進が求められ、今後、計画	のことですが、まず子ども
	穂別中学校校舎は、平成	的耐震診断から実施してい	たちを優先し、鵡川中央小
丹治秀昭生涯学習課長本	14年に耐震診断、 大規模改	きます。	学校の耐震化を早めなけれ
年8月25日に公表された公	造工事を経て、耐震化を実		ばなりません。
立学校施設耐震改修状況調	施しています。	津川議員 鵡川町民体育館	町民体育館は、まず耐震

> きるでしょう。 難所にはできないが、大雨 とか、新町としていろいろ 化を図ることは当然です。 災害であれば避難所にはで から二つが一つになるのか となれば、その費用の観点 る、筋交を施すなどの耐震 診断をした上で軸組を替え あるので、地震災害時の避 な議論が出てくる可能性も 老朽化・狭隘化への対応 いま我々がやらなければ

と考えます。	たほうがいいのではないか	ていくことは、いまは避け	あまり大きな議論になっ	にい。	か出てからにしていただき	といった議論は、耐震診断	ら新しく建てたほうがいい	この際、劣化しているか	ことを研究することです。	を図っていけるのかという	てどのような手法で耐震化	ならないのは、診断によっ
--------	--------------	--------------	-------------	-----	--------------	--------------	--------------	-------------	--------------	--------------	--------------	--------------



穂別地区老人スポーツ大会

Q	改正後の介護計画は	護計画は
Α	利用者の意	用者の意思を十分尊重
66		北村 修 議員
新たて「A からの介護 員	雙 保 予 険 2 方 法 0	AFCらせたり入獲予方ナ 業」への対応は、創設の5 北村議員 新たな「総合
活支援市	活支援事業」(総合事業)で新たに「介護予防・日常生	ビスと総合事業を選択し、
険からい	険から総合事業、または保は、「要支援」の人を介護保	、現尊重する対応を。
険外へし	険外へと振り分けることが	
できる	できるとしています。	竹中町民生活課主幹総会
これでは、	では、介護認定の低	()
ら外され、	外され、いっそう利用で人たちが保険サービスか	状況などを総合的に判断. 必要なサービス、事業者
きない声	きない事態が心配されます。	ていきたいと考えていま
今後の	今後の町の介護計画をど	
のよう	のように進めていくのか。	
竹中ひる	介護計画策定は、現在進竹中ひろみ町民生活課主幹	
ケートレ	ケートと保険医療推進協議めている日常生活実態アン	
会の介護	会の介護部会で検討します。	

利用する本人の意思を最大 限尊重する対応を。 ビスと総合事業を選択し、 合でも従来の介護予防サー 北村議員新たな「総合事 業」への対応は、創設の場

ていきたいと考えています。 状況などを総合的に判断し 必要なサービス、事業者の 事業は、高齢者のニーズ、 竹中町民生活課主幹 総合



金者、障がい者世帯などに	風呂を持たない老齢福祉年	生活支援事業の拡大で自家	容も利用も様々あり、地域	温泉施設といっても、内	が出ています。	で支障が出る、と改善要望	きた方々から、暮らしの上	生活の一部として利用して	廃止が出され、福祉風呂を	その中で福祉風呂事業の	施と提案されています。	齢者への対策が10月から実	「あった〇事業」として高
	者、障がい者世帯など	者、障がい者世帯など呂を持たない老齢福祉	金者、障がい者世帯などに風呂を持たない老齢福祉年	、障がい者世帯など支援事業の拡大で自利用も様々あり、地	、障がい者世帯など支援事業の拡大で自利用も様々あり、地泉施設といっても、	、障がい者世帯などを持たない老齢福祉大で自利用も様々あり、地泉施設といっても、でいます。	、障がい者世帯などを持たない老齢福祉支援事業の拡大で自利用も様々あり、地支援事業の拡大で自る、と改善要	、障がい者世帯などを持たない老齢福祉大で自利用も様々あり、地泉施設といっても、ています。と改善要方々から、暮らしの	、障がい者世帯などで自転したのの一部として利用したないを時たないを時たないで自転したので、ためのの一部として利用しています。	、障がい者世帯などで、、たちの法でで、、たちので、、たちので、そので、たちので、たちので、たちで、たちで、たちで、たちで、たちで、たちで、たちで、たいででも、ためで、たいででも、たいで、たいで、たいで、たいで、たいで、たいで、たいで、たいで、たいで、たいで	、障が出る、と改善要方々から、暮らしのの一部として利用も様々あり、地でいます。でいます。といっても、そうといっても、でいます。の拡大で自想をして利用も様々あり、地の中で福祉風呂事業のないを許たないを許たないを	、障が出され、福祉風呂事業の拡大で自動福祉のの中で福祉風呂事業の拡大でも、そうして利用も様々あり、地では、本部によっても、でいます。といっても、でいます。といっても、本部によっても、本部には、本部に、本部に、本部に、本部に、本部に、本部に、本部に、本部に、本部に、本部に	、障が出る、となり、地 を持たないをして利用も様々あり、地 を持たないをして利用も様々あら、 でいます。 でいます。 といっても、 そらしの が出る、と改善要 の拡大で自 の一部として利用し といっても、 を持たないます。 でいます。 でいます。 でいます。

築、同時に温泉施設とした

A

負担軽減対策の

支援拡大を

業高齢者等への 入浴料金給付事

拡大を実施

北村議員穂別地区の公衆

浴場(福祉風呂)が昨年改



~	-		_				
稙	민	診	唇	ᆎ	+	つ	()
1/2	71.7	ロ シ	ルス	1/1	9	~	~

A 納付が困難などの場合、	Q 子ども手当の改正によ	Ţ.	実施していきたいと思いま	間1万円に引き上げて当面	1回へ、生活支援事業を年	ナービスを0回からら回この要望を踏まえ、オイント	日対策は、その後の高齢者	その上で、今回の福祉風	きたいと思います。	どトータルで理解をいただ	保会計への4億円の投入な	その中で福祉施策は、国	す。	の脆弱な中での財政運営で	対応でわかるように町財政	公債費の適正化計画への	きた中で出された事業です。	年先を見据えたものとして	職員にも7年あるいは10	た。	とから時間をかけてきまし	齢者への負担感が生じるこ	年以内の調整でしたが、高	
めていきます。	これまで同様に納付相談、が、納付が困難などの場合、収できることになりました	堀江町民生活課長 直接徴	思いますが。	会をなくしてはならないと	保育料減免など配慮する機	としていますが、自台本のて偽育料の天引きかてきる	北村議員 直接徴収の導入		になります。	だけでも109世帯が減額	堀江町民生活課長 中学生		る世帯は。	北村議員 改正で減収とな		は、誠に遺憾なことです。	ども手当ての年度途中改正	堀江芳幸町民生活課長 子		をどう見るか。	このような改正のあり方	て額が10月から減少します。	以上中学までの子ども手当	かまた改正になり 3歳児

福祉風呂は

北村議員 子ども手当て法

10

Q



こしていた4路線を鵡川川児童生徒の通学利用を主
た4路線を鵡川

について、安全面を考慮し での乗降が可能となっている。 での乗降が可能となっている。 での乗降がの最寄りの公道 での東陸が可能となった。 での東陸について、安全面を考慮し での東陸が可能となった。 での東陸がでの東陸が下す。 での東陸がでの東陸が下す。 での東陸が可能となっての での での東陸が「日子約」での での での 市街市での での 市街市での での 市街市での での 市街市での 市街市での 市街市での 市街市での での 市街市での 市街市での での 市街市での 市街市での 市街市での 市街市での 市街市での 市街市での 市街市での 市街市での 市街市での 市街市での 市街市 市	日、休校日は予約を要する それ以外の時間帯や土日祝 に集約し、通学時間帯を定 に集約し、通学時間帯を定	日 日
---	--	------------

ALL O	やい
Sector 1	として予約受付
A NUMBER	利便性の向上
	課題】
	【今後の
ar	t
ALL .	1 2
	載が図ら
	共交通全体の経
十	行による地域公
E	となり、予約運
1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	950万円の減
	約運行を含めて
	千歳直行便の予
Į	欠損補填路線の
	運行経費は、
A A A	増加している。
	はあるが利用は
NA N	始以来、若干で
	キウス線では開
	傾向であるが、
全体で減少	利用実績は、へ
	れている。
して運行さ	デマンドバスと
ア約運行の	ス隆農線は全便予
いれたキウ	別稲里線、新設さ
ことし、穂	休校日を予約運行
上日祝日、	内線については土
标、穂別富	線のうち穂別栄線
地区内4路	運行状況は、地
	【穂別地区】



増加により、高齢者の健康 温身の交月及て夕出株会の
温泉の効用及び外出幾余のたまにで事業」(仮私)に
彩たに摂案された 14
回入浴できる制度となって
温泉ほべつに合わせて週2
区は樹海温泉はくあ、樹海
分の入浴券の交付、穂別地
地区は四季の湯、年間5回
65歳以上を対象とし、鵡川
は、高齢者福祉施策として
現行の福祉風呂について
事務として調査を行った。
ため、新事業を含め、所管
管事務調査事項としていた
に産業厚生常任委員会の所
旨の提案があり、議会は既
事業」(仮称)を施行したい
年10月から「あったまいる
福祉風呂事業を廃止し、本
会において、町から現行の
6月15日開催の全員協議
ついて
福祉風呂に
調査事項

要望を伝えた。

中で、利用方法の周知や相

により利用者の意見を聞く

また、各委員が体験乗車

談対応について、町に対し

高齢者や障がい者に配慮し 接続便のダイヤ改善、また

た乗車方法や運行形態につ

いる。

善に向けて検討がなされて いて分析を行い、更なる改

10回に対し回数券1枚交付

象者を70歳以上とし、入浴 予防を図る事業として、対 づくり推進と閉じこもりの

するという内容である。

		テーマは「あった〇事業」		000
		いた。		
	(ら21名、議員9名が出席し、別地区福祉風呂有志の会か	出前議	-
こえ」をお寄せ下さい。	の「こえ」をお	第2回目は9月6日、穂	会(
での感想など、あなた	読んでの感想な	が相次ぎました。	あっ	- must like
会だより」を	「むかわ町議会だより」を	な提案活動を期待する発言		
会へのあなたのご意見、	町議会へのあれ	の観点から、今後も積極的		1
会を傍聴した感想や、	議会を傍聴し	からは、協働のまちづくり	業)	
		アイデアが出され、議会側		
ヨサロシ	U B V	エゾシカ対策等についてもこのほか体験観光の推進、		-
		することになりました。	を終了しました。	て、福祉灯油の基準に準じ
会 会を目指していきます。	議会としては、「出前議会	れており、この動向を注視	を集約し、本件に係る調査	その結果、福祉対策とし
えながら、より開かれた議	りました。	スタープラン策定が進めら	質疑のあと、各委員の意見	策の検討を求めた。
あ 前議会の要望に積極的に応	であるとの趣旨で発言があ	現在、町において住宅マ	以上について、説明聴取、	考えられることから、対応
分 議会としては、今後も出	得者に対する配慮が不十分	見交換が行われました。		帯における経済負担の増が
所 ありました。	えに周知期間が短い。低所	進対策をめぐって活発な意	があった。	課題としては、低所得世
う 要望に応える内容の答弁が	やや複雑で理解しにくいう	明があり、その後、定住促	事業名を変更するとの説明	るようになる。
が ロ町長からは、負担軽減の	たな事業について、内容が	性化住宅の提案について説	「あった〇事業」(仮称)に	度としてサービスが得られ
新 質問でも取り上げられ、山	意見交換においては、新	PF-方式による地域活	があったことに対し、	の、両地区ともに一つの制
第3回定例会において一般	のです。	宅。	者にわかりにくいとの意見	状況に若干の差はあるもの
も なお、この件については、	要望書が提出されていたも	テーマは、子育て支援住	サービス制)の表現は高齢	の温泉化に伴い、施設設備
る 伝達することにしました。	ための風呂対策」を求める	た。	業」の「まいる」(ポイント	なっていたが、町内全浴場
の る」声があることを町側に	「生活弱者の暮らし応援の	名が出席して開催されまし	また、「あったまいる事	異なり、その調整が課題と
に一層の負担軽減を求め	日付けで町と議会に対し、	協同組合から4名、議員8	とした提案があった。	これまで両地区で扱いが
1 を協議し、町民の中に「更	この団体からは、9月1	29日、むかわ環境整備事業	入専用の金券交付)を行う	促進が期待される。
議会運営委員会で取り扱い	について。	初めての出前議会は7月	円の入浴料支援(入浴券購	安になることで入浴機会の
員会からの実施報告を受け、	1	Ī	下を対象として、一人5千	に1回当たりの入浴料が割
に対応した産業厚生常任委	実施状況	出前議会	下、二人世帯120万円以	併せて利用することで、更
実施要項」に基づき、「出前」			た一人世帯で年収80万円以	これに定期券、回数券を

 感しています。 惑しています。 惑しています。 惑しています。 こうした貴重な町政にとのア こうした貴重な町民のア て対応しなければ、感を見や提覧や出前議会」も開催し、町 こうした貴重な町民のア た。 こうした貴重な町民のア た。 こうした貴重な町民のア た。 こうした貴重な町民のア た。 こうした貴重な町民のア た。 こうした貴重な町民のア た。 た。 た。 た。 た。 た。 こうした貴重な町民のア た。 <l< th=""><th></th><th></th></l<>		
	てカず、報数まの応っす。ににアうあなら前出から 告審1年 いが、告割、毎しと。課反やしりど子議からに 会議1、 ま間議会れ議日なス せ映提たま活会けの、を過年4 すれしたですれピ らさ言貴し活て支部地 初程度月 れー出生不すれど たて町な。企な援開見に住 の説算日 いひ議て論 感 喫い政町 意策催交議民 開明やと	後

むかわ議会だより 第21号

二〇一一・十・三一発行

- 12